

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	28年5月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6～7
トピック	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

28年5月

〔漁業〕

- ・5月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を大きく上回った。定置・さけます流し網漁が豊漁となり大幅に増加。一方、底曳き網漁、昆布出荷量は大幅に減少した。ツブ漁は漁獲量減少するも価格高騰から漁獲金額は増加した。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・サラブレッドの競り市「北海道市場」の幕開けとなる2歳馬トレーニングセールが24日、札幌競馬場で行われ、152頭が売却された。売却総額は前年を約3千万円上回る11億1,866万円となった。売却率は前年比0.90ポイント増の63.07%、平均価格は同79万円増の735万円となった。
- ・新ひだか町のミニトマトの出荷が本格化している。昨年度の販売額は9億2,900万円と過去最高を記録。今季出荷は4月21日に始まり11月まで続く。今季の生育は順調で豊作を期待している。

〔建設業〕

- ・町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は217百万円で前年を601百万円下回った。
- ・日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は11,602百万円で前年を5,130百万円上回った。
- ・月中建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、11件で前年を9件下回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・JAしずないが、地場農産物の新しい味わい方の発信に力を入れている。町内飲食店と提携し、特産のミニトマトと三杯酢のギフトセットを準備、家庭での作り方を紹介する印刷物を添え取り扱いを開始する。今後も地場農産物を使った料理のレシピを発信し新たな販路を開拓する。
- ・えりも町では、観光客や町民に利用してもらおうと、旧目黒小中の校舎を利用した休憩施設を整備し、観光期に飲食店を運営する事業者を6月27日まで募集した。ハート形の湖「豊似湖」へ来訪者が増える中、休憩施設の整備により、地域の活性化を図る考え。

〔観光・その他〕

- ・「ひだか&みなみとかち湯巡るスタンプラリー2016」（ひだか路湯巡りネットワーク主催）が、来年1月10日まで日高と十勝南部10ヵ所の温泉・入浴施設で行われている。対象3施設以上でスタンプを集め応募すると、抽選で宿泊券や特産品が当たる。参加施設はひだか高原荘（日高町日高）、びらとり温泉ゆから（平取町）、門別温泉とねっこの湯（日高町門別）、レ・コードの湯（新冠町）、静内温泉（新ひだか町静内）、昆布温泉蔵三（同三石）、あえるの湯（浦河町）、アポイ山荘（様似町）、晩成温泉（大樹町）、ナウマン温泉（幕別町忠類）。

〔雇用〕

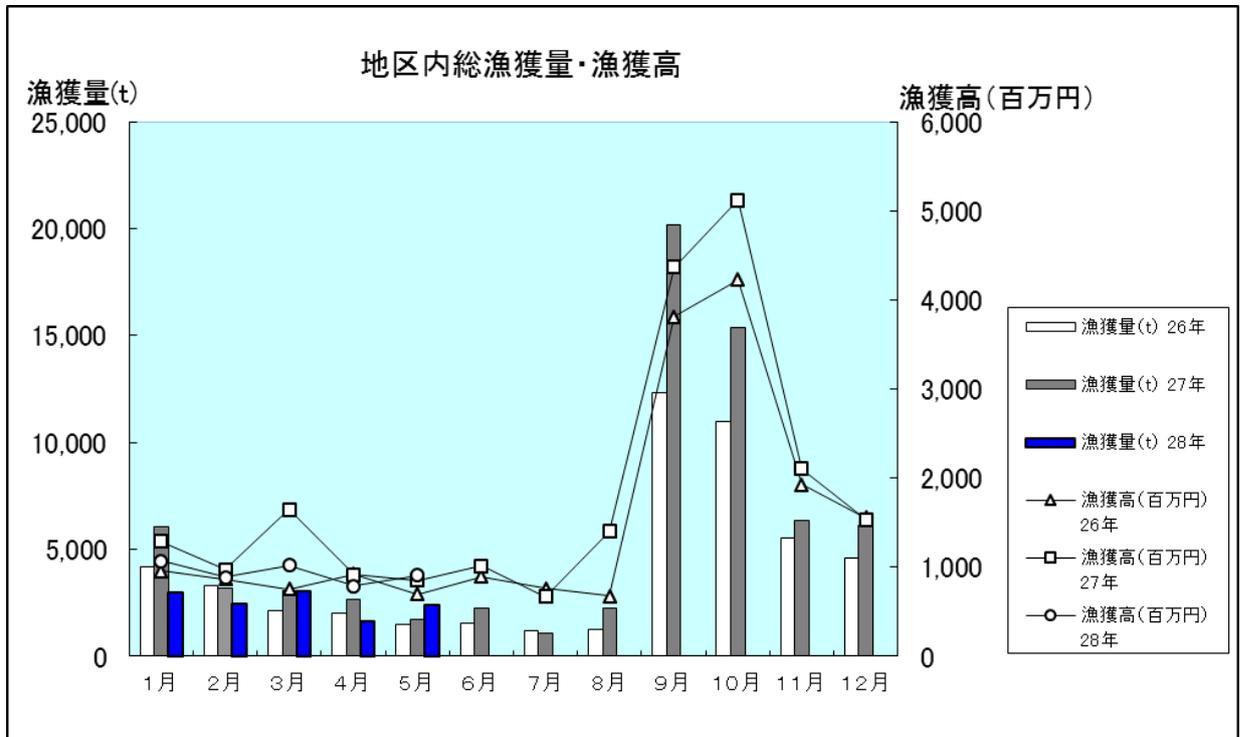
- ・浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・漁業は、漁獲量、漁獲額共に前年を大きく上回った。底引き網、昆布出荷量が大幅に減少するも、時鮭、ますが豊漁となり、定置網・さけます流し網で大幅に増加した。軽種馬生産業は出産、種付が終わり7月セール、牧草の準備に入る。建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証金額）は前年を上回った。個人消費は観光客の入込みでスーパー、コンビニの食品、酒類等が好調だったが、一般小売店の動きは鈍かった。家電量販店では4Kテレビが好調さを見せたが、衣料品店、自動車販売店は引き続き鈍い動きとなった。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 定置、たこ、かれい、つぶ漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き網、たらすけそ、めぬけ漁等。
 総漁獲量 2,385 t・金額911百万円(前年同月比665 t増・55百万円増)。



定置網漁	1,004 t	244 百万円	(同	843 t 増	・ 171 百万円増)
底曳き網漁	228 t	19 百万円	(同	196 t 減	・ 18 百万円減)
かれい漁	113 t	32 百万円	(同	26 t 増	・ 7 百万円増)
たこ漁	225 t	112 百万円	(同	25 t 増	・ 3 百万円増)
つぶ漁	260 t	127 百万円	(同	54 t 減	・ 10 百万円増)
ほっき漁	96 t	40 百万円	(同	2 t 減	・ 3 百万円減)
うに漁	33 t	48 百万円	(同	7 t 増	・ 12 百万円増)
さけます流し網漁	33 t	19 百万円	(同	27 t 増	・ 8 百万円増)
めぬけ漁	10 t	7 百万円	(同	2 t 増	・ 増減なし)
たらすけそ漁	55 t	5 百万円	(同	41 t 増	・ 2 百万円増)
なまこ漁	20 t	71 百万円	(同	6 t 増	・ 7 百万円増)
昆布	144 t	144 百万円	(同	99 t 減	・ 133 百万円減)
その他	164 t	43 百万円	(同	39 t 増	・ 11 百万円減)

- 5月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を大きく上回った。漁獲量では、底曳き網漁、ツブ漁、昆布出荷量などで前年を下回ったが他は前年を上回った。特に定置網漁は豊漁となり漁獲量、金額ともに大幅に増加した。漁獲金額では底曳き網漁、昆布出荷量が減少した。つぶ漁は漁獲量減少するも、価格高騰から漁獲金額は増加した。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・浦河町西舎にある軽種馬育成調教センター（BTC）で、本年度の新研修生21人が本格的な騎乗訓練に入った。目指すは腕利きの「ホースマン」。競馬界に関わって生きる夢をあきらめきれずにやって来た最年長の元会社員（27）から、高校を卒業したばかりの最年少の女性（18）まで、それぞれの思いを胸に1年間訓練に励む。1日40～50分の騎乗訓練で、全員が6月中旬までに屋外の800m直走路を真つすぐ走れるようになるのが当面の目標。

〔畜産業〕

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数123頭（前年100頭）金額12,353万円（同8,017万円）。価格は、子牛が84万円（前年63万円）、肥育牛は127万円（同111万円）。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数38頭（前年46頭）金額は2,961万円（同2,726万円）。価格は牡が81万円（同62万円）牝は72万円（同53万円）。国内産牛の出荷頭数の減少により高値での取引が続いている。

〔花き栽培〕

- ・5月の花き出荷実績は、485千本、金額48,116千円（前年320千本、34,281千円）。

建設業

〔公共工事〕

- ・町発注工事（新ひだか～広尾地区）は、件数38件、金額217百万円（前年43件、818百万円）工事発注状況をみると、前年同月比件数は5件、金額は601百万円下回った。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、11,602百万円（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）。前年同月比5,130百万円・79.3%増加した。

〔建設業〕

- ・日高振興局と室蘭開発建設部は1日、同振興局で、日高管内7町長や経済団体の代表者と地域の課題を論議する「日高地域づくり連携会議」を開いた。国や道に対し、町側からは、長期化するJR日高線の不通問題で調整役を果たすよう求める声が出された。「国や道が調整役となり、復旧に向けてJRや地元自治体の負担配分などをまとめてほしい」と要望した。このほか人口減対策の具体例として、新冠町は町有地を売却して宅地を分譲した成果について、浦河町は4年間で水産業の新規就業者が約30人に達したことなどを報告した。

〔建築確認申請〕

- ・5月中受付建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は11件で前年を9件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区) は、数量が 728 t (前年 524 t) で前年比 39%の増加。出荷金額は 13, 204 千円 (同 8, 227 千円) で同比 61%の増加となった。

〔製 材〕

- ・ 建築素材、製材等は国産材の回復傾向進み道内外からの受注安定し稼働順調となっている。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・ 地物ミニトマト他ハウス野菜は好天や温暖の影響で生育が早く総体的に安値で出荷されている。全般的に野菜類は前年並みで推移。また、道内産玉ネギは引続き前年の約半値で入荷している。果物類は一時品薄となり高値の物も出ていたが、全体的に前年並みとなっている。管内のイチゴ生産は順調で入荷は前年に比べ 2~3 割増加している。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 浦河料飲店組合主催の「春のうに井祭り」が開催された。参加 7 店が 3 千円の統一価格で、エゾバフンウニをふんだんに使ったウニ井を提供した。日高の春ウニはここ数年、道内外に浸透しつつあり、ゴールデンウィーク中は、8 割以上が町外からの来店だった。
- ・ 「にいかっふ地場産品即売会」が 3 日~5 日道の駅サラブレッドロード新冠で開催された。町内産の野菜や魚介などの特産品を販売、朝から大勢の観光客でにぎわった。しずない桜まつりの観光客などで国道が渋滞したこともあり大勢の人が立ち寄り、即売会は時間を早めて開かれ、朝もぎのアスパラガスや山菜、タコやマスなどの魚貝類が人気を集めた。

〔観光・その他〕

- ・ 「新ひだか町誕生 10 周年 第 53 回しずない桜まつり」は天候には恵まれなかったものの、まつり期間中に満開となり、道内外から昨年の 13 万 8, 357 人を約 6 千人上回る、14 万 4, 379 人が来場して約 3 千本ある並木での花見を楽しんだ。1 日の最高入り込み客数は 3 日の 3 万 6, 184 人。花のトンネル横のお土産広場の各飲食店や土産販売店も連日観光客でにぎわった。
- ・ 「第 7 回さまにウニまつり」が 22 日、エンルム海岸特設会場で開催され、今が旬の殻付ウニなどが格安で提供された。町内外から約 4 千人が訪れ、来場者は網の上で豪快にウニや貝類を焼き上げ、海の味覚を堪能した。当日は好天に恵まれ、会場には帯広や札幌方面の車両ナンバーも多数来場。ウニ購入の整理券を求め朝 7 時頃にはすでに行列ができ、準備したウニ約 2 千袋は販売開始から約 2 時間で完売した。
- ・ J R 日高線の鶴川一様似間が 1 年以上不通になっている問題で、同線の利用促進策などを話し合う J R 北海道と日高地方の 7 町、道による「J R 日高線沿線自治体協議会」の第 3 回会合が 26 日開かれた。J R 北海道は自治体側が要望していた利用促進策などについて具体的な経費などを示したが、運行再開に向けた具体的な進展はなかった。J R 側が示した要望に対する収支想定によると、単年度の経費は約 3 億 3, 800 万円に対し、収入は約 5, 200 万円で、経費が収入を大きく上回るとした。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内（新冠町～えりも町）の倒産は、1件（前年同月0件）。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、1件（前年同月2件）。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は18件（前年同月16件）、負債総額は44億5千万円（同32億6千万円）、倒産件数は前月比5件減少、前年比2件増加した。
(東京商エリサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は671件（前年同月724件）、負債総額は1,158億5千万円（同1,277億6千万円）。倒産件数は前月比24件減少、前年比で53件の減少となった。

〔雇 用〕

- ・ 5月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.24倍で前年比0.21ポイント増加、前月比も0.11ポイント増加した。有効求人数は968人で前年比101人増加、前月比では18人減少となった。有効求職者数は780人で前年比59人減少、前月比も96人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は0.95倍で前年比0.07ポイント、前月比0.03ポイントそれぞれ増加となった。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

5/7	第64回 京都新聞杯	(G II)
	スマートオーディン号 (新冠町 スカイビーチステーブル 殿生産)	
5/15	第11回 ヴィクトリアマイル	(G I)
	ストレイトガール号 (浦河町 岡本牧場 殿生産)	
5/21	第23回 平安ステークス	(G III)
	アスカノロマン号 (新冠町 (有)新冠タガノファーム 殿生産)	
5/28	第18回 京都ハイジャンプ	(J・G II)
	ニホンピロバロン号 (新ひだか町 福岡 清 殿生産)	

日高町村会内交通災害共済加入率は31.4%

日高地区交通災害共済組合は4月末現在の共済加入と見舞金の支払い状況をまとめた。加入者は管内人口の31.4%（目標加入率39%以上）にあたる2万1,751人となった。町別の加入率は、様似町52.8%が最も高く、以下平取町49.9%、えりも町41.4%、浦河町36.8%、新冠町36.0%、新ひだか町27.2%、日高町12.1%となっている。平取町、えりも町、浦河町、日高町の4町で前年を上回った。4月末の見舞金の支払いは4件、16万円（前年同期比2件減、2万円減）。会費（500円）納入額1,087万5,500円に占める見舞金の支給割合は1.5%となっている。

注）調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成28年5月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,333	-104	-25	2,623	-24	-17
日 高 町	12,469	-199	4	6,346	-27	10
新 冠 町	5,676	-63	1	2,729	9	-2
新ひだか町	23,565	-338	-22	11,914	-56	-3
浦 河 町	12,849	-263	-11	6,799	-50	-8
様 似 町	4,591	-82	-6	2,257	-9	-2
え り も 町	4,975	-110	-4	2,178	13	10
日高地区合計	69,458	-1,159	-63	34,846	-144	-12
広 尾 町	7,219	-122	14	3,466	-13	14
大 樹 町	5,755	-26	-7	2,686	32	5
日高・十勝地区合計	82,432	-1,307	-56	40,998	-125	7
札 幌 市	1,958,538	19,525	598	928,380	-13,586	874
江 別 市	119,214	-536	-49	55,819	404	3
石 狩 市	59,015	-143	-62	27,272	196	-5
北 広 島 市	59,157	-286	-29	27,013	161	25
恵 庭 市	69,010	71	20	32,058	508	39
千 歳 市	96,244	614	14	47,897	824	30
石狩地区合計	2,361,178	19,245	492	1,118,439	-11,493	966
苫 小 牧 市	173,291	-465	18	87,234	440	61
厚 真 町	4,680	-35	6	2,132	10	3
む か わ 町	8,695	-189	-5	4,409	-34	-8
胆振地区合計	186,666	-689	19	93,775	416	56
営業区域合計	2,630,276	17,249	455	1,253,212	-11,202	1,029

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成28年5月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月間有効求人数	968	87,694	867	85,434	986	88,938
月間有効求職者数	780	92,645	839	97,503	876	96,336
月間有効求人倍率	1.24	0.95	1.03	0.88	1.13	0.92

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成28年5月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	11	-9	4
(新ひだか町～広尾町)	28/4～28/5 累計	18	-15	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成28年5月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	1	31	-1	16		
うち新冠町～えりも町	1	31	1	31		
北海道	18	445	2	119		
全 国	671	11,585	-53	-1,191		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成28年5月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
127,759	1.72	-1.25	47,988	-0.13	-5.41

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	28年5月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	320	50.23	63.27
交換金額	331	21.25	32.40
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

5月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	11.7	84.5	242.3	2.4	69.72	128.00	
広 尾	12.2	155.0	242.4	2.9	96.15	138.04	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成28年5月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	96,484	-1.4	42,768	1.7	139,252	-0.5
新ひだか町三石	27,523	-3.3	18,125	-5.3	45,648	-4.1
浦 河 町	58,370	-1.9	24,937	-3.1	83,307	-2.3
様 似 町	23,347	-1.6	10,698	-8.2	34,045	-3.8
え り も 町	24,343	-1.5	9,367	-0.2	33,710	-1.1
広 尾 町	33,767	1.0	14,537	2.2	48,304	1.3

* 広尾町は28年4月分

(資料出所：各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、日高管内の魅力を道内外の多くの方々に知っていただくため、地域情報をブログやフェイスブックで発信しています。

☆日高振興局ホームページ：<http://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/index.htm>

☆道庁ブログホームページ：<http://plaza.rakuten.co.jp/machi01hokkaido/>

☆日高暮らし応援ナビ（Facebook）：<https://www.facebook.com/hidaka.hokkaido>

☆ひだか馬日和～競走馬のふるさと、日高より～：<http://plaza.rakuten.co.jp/hidakamonbetsu2/>

日高管内新ひだか町の「花き」について

新ひだか町三石地区の花き栽培は平成元年から6名で始められ、それと同時にみつし農業協同組合（旧：三石町農業協同組合）の下部組織として「みつし花き振興会」が設立されました。

また、同年、町においても施設園芸が重点振興作物として位置付けられ、研究施設として新ひだか町農業実験センター（当時は三石農業実験センター）が設立、新ひだか町の花き生産が本格的に始まりました。

当初は、ストック（アブラナ科の花）を主品目として生産していましたが、当時ストックの産地は多く、価格低迷に悩まされたため、夏期に冷涼な地域特性を生かし平成7年からデルフィニウムの栽培がスタート、本格的な道外市場への出荷も始まり、販売額は1億円を超えました。

平成14年からは、花き振興会の切り花品評会を開催することで、会員の生産技術の改善と品質向上が図られ、平成18年には花の出荷管理システムの整備や、農業後継者・新規就農者の受け入れ体制の構築（町実験センターとの連携）などの取組や生産量と販売額を一度も減少させず、全道一の産地を目指している点等が高く評価され「第12回ホクレン夢大賞」（農業者部門）を受賞しました。

現在は、「みつし花だより」の銘柄で関東や関西を中心に道内外の花き卸売市場へ出荷しており、平成27年は出荷本数684万本、販売額も6億8千万円を超えるなど、新ひだか町のデルフィニウムは道内一の生産量をほこり、特に夏から秋にかけての産地として市場から期待されています。



お問い合わせ：日高振興局地域政策課～0146-22-9073

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成29年3月31日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「空き家サポートローン」の取扱を開始しました！

空き家の損壊が原因でご近所に迷惑をかけないか心配…

空き家を解体したいけれどお金はどうしよう…

- ◎ご利用いただける方 : 満20歳以上でしんきん保証基金の保証が得られる方。
- ◎お使いみち : 空き家解体費用および附帯する諸費用などに。
- ◎ご融資金額 : 500万円以内
- ◎ご融資期間 : 1年以上20年以内
- ◎ご融資利率(※変動金利) : 年2.20%または2.10%(リピートプラン該当の方)
- ◎最優遇利率(※変動金利) : 年2.00%または1.90%(自治体から空き家解体に伴う補助金を受給される方)
- ◎担保・保証人 : 不要です。

※ ひだかしんきん「空き家リノベーションローン」の取扱を開始しました！

空き家をリフォームして賃貸したい…

空き家をとり壊して敷地を駐車場に造成したい…

- ◎ご利用いただける方 : 満20歳以上で完済時の年齢が76歳以下の方、(株)ジャックスの保証が得られる方。
- ◎お使用道具 : 空き家を賃貸するための改築・改装の費用、空き家解体後の駐車場等の造成費用や土地の有効活用に係る各種設備費用、空き家の防災・防犯上の設備対策資金。
- ◎ご融資期間 : 1年以上10年以内
- ◎ご融資金額 : 500万円以内
- ◎ご融資利率(※変動金利) : 年2.70%
- ◎最優遇利率(※変動金利) : 年2.50%(自治体から空き家の解体及び、空き家を賃貸するための改築等に伴う補助金を受給される方)
- ◎担保・保証人 : 不要です。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成28年4月1日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

お取引金利 変動金利型: 基準金利3.20%→最優遇金利1.30%(保証料は別途加算)

固定金利型: 基準金利4.00%→最優遇金利2.10%(保証料は別途加算)

子育て応援低減▲0.30%、29歳以下低減▲0.20%

※適用されるお取引金利は、当金庫とのお取引内容により異なります。

※子育て応援低減は、18歳以下のお子様がいる方が対象となります。18歳以上でも、大学や各種専門学校等に通われている場合は低減の対象となります。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>